

2008年3月期 決算説明会

2008年 5月15日

(JASDAQ・コード番号5999)



イハラサイエンス株式会社
IHARA SCIENCE CORPORATION

2008年3月期 決算説明会 説明項目



- 2008年3月期 決算概要
- 2009年3月期 通期業績予想
- 2009年3月期 チャレンジ目標
- 2009年3月期 基本戦略



2008年3月期 決算概要

決算要約【連結】



(単位：百万円)

	2007/3月期	2008/3月期	対前年比 増減	対前年 増減率
売上高	13,752	13,805	53	+0.4%
経常利益	3,006	2,673	▲332	▲11.1%
当期純利益	1,792	1,455	▲337	▲18.8%

2008年3月期に行なったこと



同一市場で相乗効果を高めるため、

- ・ISECOの事業の一部移管。

ユニット関係：9月に静岡事業所へ移管

ロング継手、カセット：

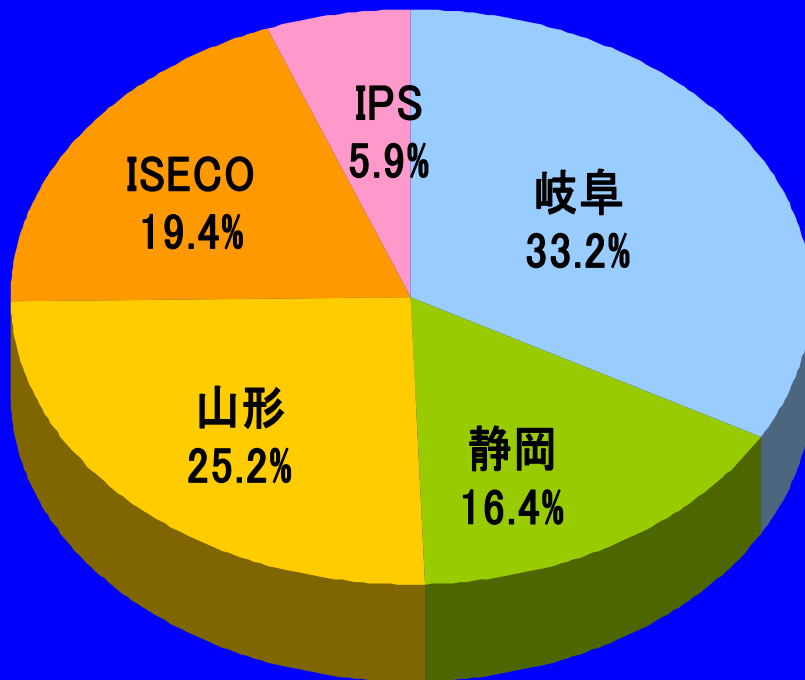
1月に岐阜事業所へ移管

事業概要(2008年3月期)【連結】



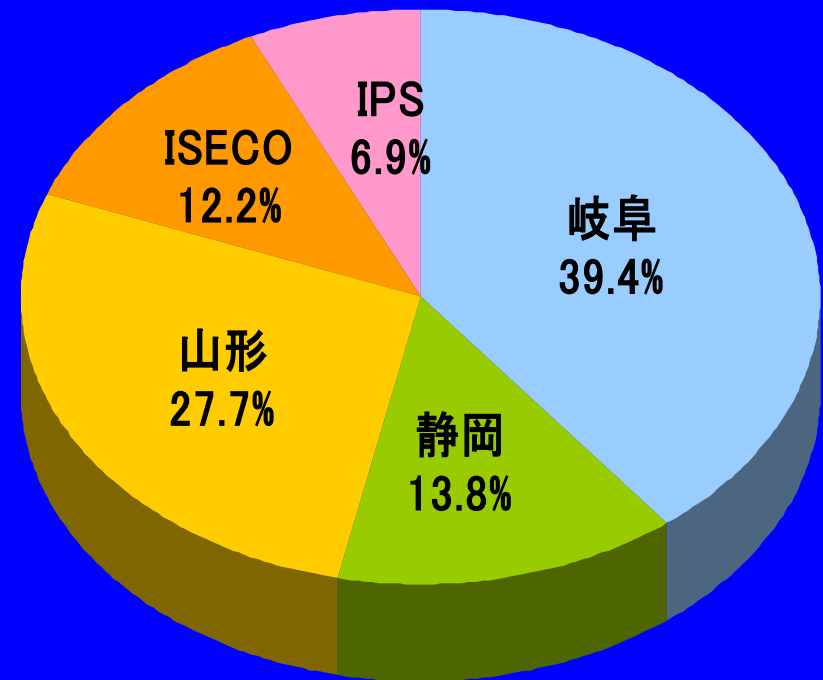
● 売上高(事業所別)

13,752百万円



(07/3月期)

13,805百万円



(08/3月期)

注: ISECOユニット関係は、9月静岡事業所に移管

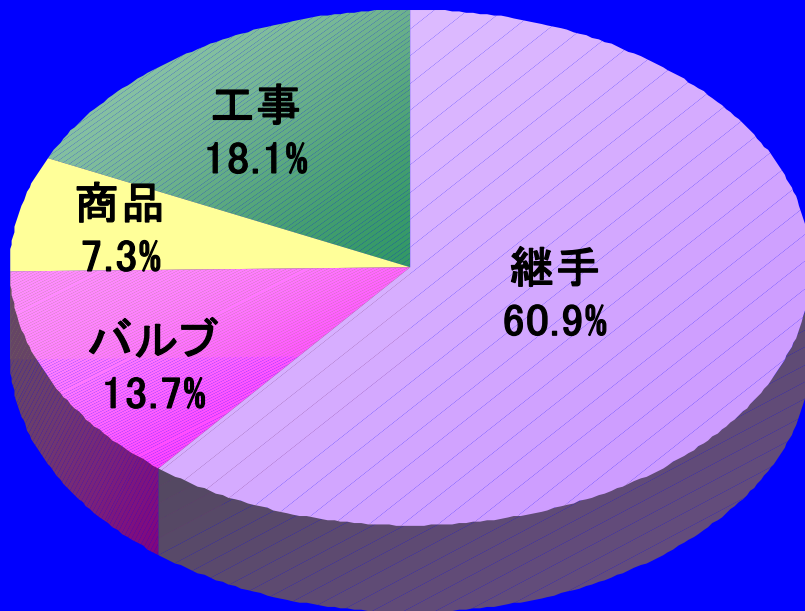
ISECOロング継手、カセットは1月に岐阜事業所に移管

事業概要(2008年3月期)【連結】



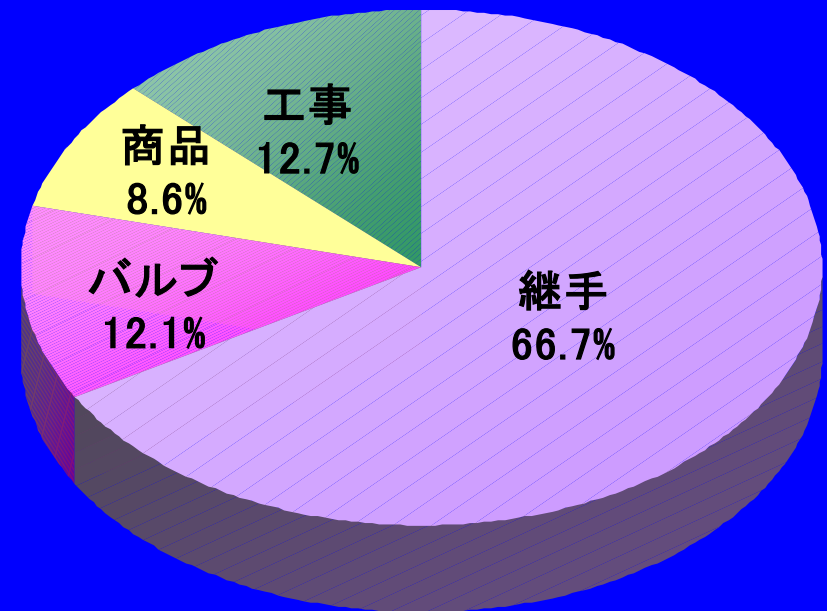
● 売上高（製品区分別）

13,752百万円



(07/3月期)

13,805百万円



(08/3月期)

注: ISECOユニット関係は、9月静岡事業所に移管

ISECOロング継手、カセットは1月に岐阜事業所に移管



2009年3月期 業績予想

通期業績予想【連結】



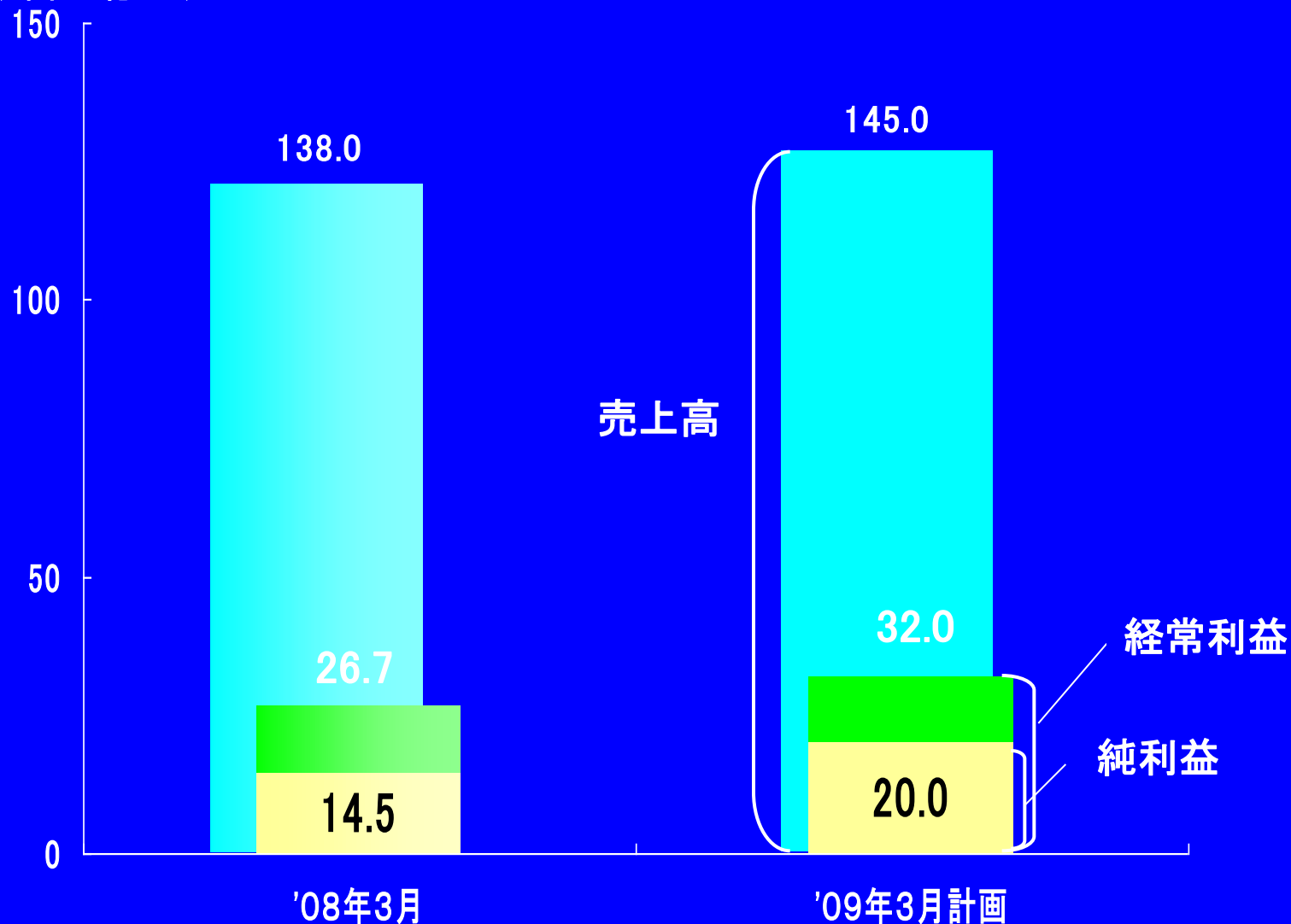
(単位 : 百万円)

	2008/3月期 (実 績)	2009/3月期 (計 画)	対 前 年 比 増 減	対 前 年 増 減 率
売 上 高	13,805	14,500	695	5.0%
経 常 利 益	2,674	3,200	526	19.7%
当期純利益	1,455	2,000	545	37.5%

通期業績予想【連結】



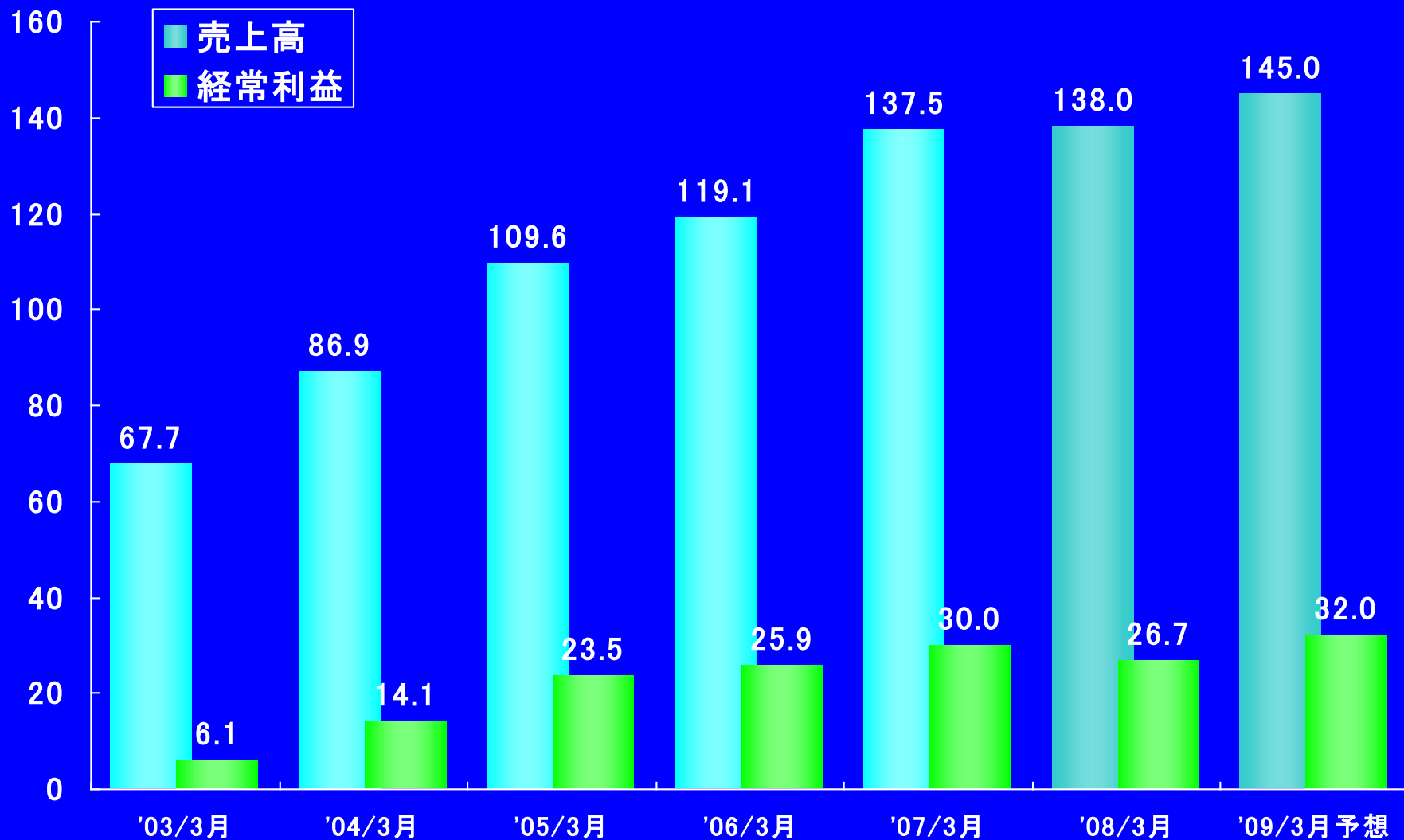
(単位：億円)



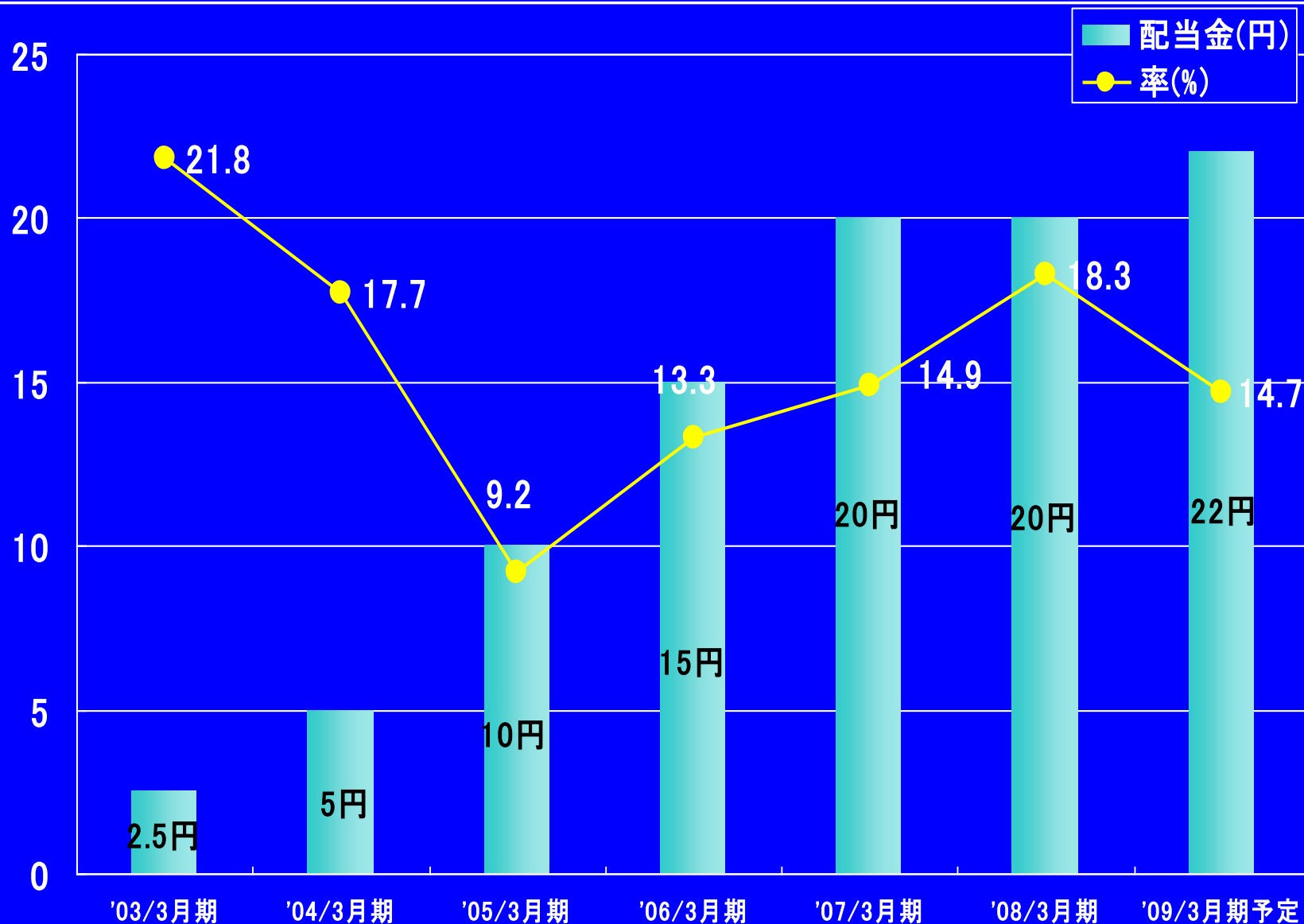


通期売上高・経常利益【連結】の推移

(単位：億円)



配当／株【連結】・配当性向





2009年3月期 チャレンジ目標

2009年3月期 チャレンジ目標



◎ 激変と激戦の今こそ、
を！ 世界一を目指して五高のイハラ
危機こそ、最大のチャンス

◎ 原理原則は不変。
当たり前のことを当たり前のように。
ビジネスとは、お客様の信頼と期待を
確得する戦い。

信 頼：約束をきちんと守る。

期 待：安い、早い、うまい

2009年3月期 チャレンジ目標



◎ 勝負は、一人一人の“役割達成度”と
その“スピード”で決まる。
エラーは、必敗。(自滅)

◎ それは、3つの信念の強さから。
一人一人：愛・私・サイエンス
チーム：夢・主体・一体
仕事：“3やる魂” = “わかってやる”
“きちんとやる” “もっとよくやる”

2009年3月期 基本戦略

I 信頼の確得

II SHS:

流体別、用途別に
最適な配管システムを

III CCD:

めんどろな配管すべての
仕事の代行を、最高に
しかもジャストインタイムで

IV ムダ最小化へのあくなき挑戦

I 売上目標

I ー 1. 外部環境認識

- i 世界的なバブル崩壊による消費減
(米・中・欧)
- ii 金融収縮による投資減
- iii 商品投機活発化による諸物価高騰

I-2. 市場認識

マイナス要因

- ・需要減(投資・消費減)による
競争の激化(売上減、売価減)
- ・諸資材アップによる、大幅コストアップ

プラス要因

- ・お客様が今までの習慣を全面見直し
過去のしがらみからの脱却
早い、安い、よいメーカー品の積極採用

I ー3. 戦略

i 信頼の一層の確保

- 納期遵守率 100%
- 流出クレーム ゼロ
- レスポンスのスピードと
直行率100%

I ー 3. 戦略

ii 期待の確得 (SHSをCCDで)

- ・今以上の短納期対応

- ・コストダウンへの対応

低価格品の投入

トータルコストダウンの提案

(カスタム、カセット、ロング継手、代替提案)

Ⅱ 収益性目標

- i 特価客先の価格是正
- ii 価値に見合ったプライシング
(カスタム品)
- iii 生産性のアップ
- iv 材料の全面見直し



イハラサイエンス株式会社
IHARA SCIENCE CORPORATION

<http://www.ihara-sc.co.jp>

TEL:03-5742-2701 FAX:03-5742-2233

E-mail:webinfo@ihara-sc.co.jp

本資料に記載されております将来の業績の見通しなどにつきましては、当社（連結子会社を含む）が、現在入手している情報や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。

従いまして、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需要変動、素材の高騰、新技術の開発などにより、実際の業績、展開が大きく変動するなどのリスクや不確実性を含んでおりますので、投資判断をなされます場合には、本資料のみに依拠することは、お控えくださいますよう、お願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上、その手続が必要となる場合を除き、事前予告なく変更することがありますので、ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

本日は、誠にありがとうございました。